



《特集》今こそ つながり力

経済成長が優先される一方で、無縁社会が広がっているともいわれる現在の日本社会。新年号の特集では、人と人とのつながりの重要性を改めて確認します。家族、仲間、協同組合などの事例を交えながら、小さな協同から大きな協同まで、「つながり力」のたいせつさを伝えます。

《別冊付録企画》

第1別冊付録／旬の野菜を使った 毎日かんたん！ 健康レシピ

糖尿病や高血圧の予防などに効果のある「黒玉ジャム」。デトックス効果のある「酢シヨウガ」。生活習慣病の予防効果のあるシイタケを使った「シイタケ氷」など、ユニークな健康レシピの考案で定評のある料理研究家の村上祥子さんに、簡単に作れて、毎日の食卓に旬の野菜を取り入れることのできるアイデアレシピを教わります。

第2別冊付録／床爪晋の 他人事じゃないよ！ 相続講座

相続相談のスペシャリストとして活躍し、講演活動なども行う、東京都JA世田谷目黒相談役の床爪晋さん。

「ちゃんと準備しないと、子どもたちに線香あげてもらえないよー」とざっくばらんに語りかける“床爪節”をそのまま収録した、楽しく読みつつ、相続の重要性が自然と理解できる誌上講座です。



定価606円（税込み）



定価565円（税込み）

《農業・農政の動きを読み解く企画》

●特集「農福連携」は 農業の経営手法になりうるのか

政府が進める「農と福祉の連携」。その趣旨、高齢農業者の技術を生かし、活動を継続できる環境をつくること。そして、知的障害のある人の農業分野での就労の支援です。しかし“ボランティア精神”だけでは経営を圧迫しかねません。農業者、高齢者、障害者みんなにとって「農福連携」はどうあるべきなのか。識者の意見や実践事例を基に考えます。

LINEスタンプ「地上マンとゆかいな仲間たち」も講評発売中！



マンガで解説～新年行事とそのいわれ～ 七草がゆで無病息災

お正月といえば、楽しみなのが「お年玉」。つつい使いすぎてしまいがちですが、その始まりを知ると、使うのがもったいなくなるはず。

またお正月明け、1月7日に食べる七草がゆも、ただの菜っ葉の入ったおかゆだと思っていたらおおまちがい！ これらの行事のいわれについてマンガで紹介します。



別冊付録 ちゃぐりん“食べたよ！
シール付き”カレンダー2018